

東日本大震災現地NPO応援基金（第2期）
— 被災者の生活再建を支援する現地NPOの組織基盤強化 —

第9回 選考結果のご報告

2015年4月

認定特定非営利活動法人 日本NPOセンター
特定非営利活動法人 市民社会創造ファンド

東日本大震災現地NPO応援基金（第2期一般助成）

－ 被災者の生活再建を支援する現地NPOの組織基盤強化 －

第9回助成 助成対象一覧

	組織基盤強化テーマ	団体名／代表者名	所在地	助成額
1	陸前高田で継続、発展した活動を展開する現地NPOを目指して ～事務局機能の強化および組織運営能力の向上による復興支援活動の効率化～	特定非営利活動法人 パクト 代表理事 水野 朝紀	岩手県 陸前高田市	180 万円
2	地域を支え、地域に支えられる持続型NPOとなるための基盤強化作戦 ～事務局強化とより多くの共感者、参画者を巻き込むための積極的な広報への取り組み～	特定非営利活動法人 移動支援Rera 代表 村島 弘子	宮城県 石巻市	287 万円
3	地域内外からの信頼の向上と持続可能な組織を目指して ～公益法人の認定取得およびファンドレイジング強化～	一般社団法人 みらいサポート石巻 代表理事 大丸 英則	宮城県 石巻市	234 万円
助成件数：3件 助成総額：701万円				

*第9回助成は、第6回助成および第7回助成の助成対象団体を対象とした継続助成のみ実施し、2015年1月23日～1月30日までの応募について3月に選考し助成が決定したもの。

*助成期間は2015年4月1日から2016年3月31日までの1年間。

*パクト、移動支援Reraは第2期第7回助成の助成対象団体。みらいサポート石巻は第2期第5回助成、第7回助成の助成対象団体。

第9回助成 選考総評

「一人の思いをみんなの思いにするために

—被災者に寄り添う現地NPOの組織基盤強化—

選考委員長 島田 茂

【第9回助成の選考経過】

東日本大震災現地NPO応援基金〔一般助成〕の第2期第9回助成（2015年4月～2016年3月迄の1年間以内を対象）は、東日本大震災から5年目を迎え、現地で活動する団体が被災者の生活再建や被災地域の復興を長期的に持続して支援できるように、団体の組織基盤強化を目的として、これまで助成させて頂いた団体への継続助成にしぼり、1件あたり300万円以内（助成総額は900万円）で募集を行った。1月30日に締め切り、助成2年目が5件、助成3年目が2件、計7件の団体の応募があった。

応募団体の特徴として、今回は、震災以前から活動していた団体はなく、全ての団体が震災後1～2年で立ち上げた団体であった。その内2つの団体は震災後すぐに活動を始めた団体であり、4年間活動を続け実績を上げている。団体の支援対象に関しては、障がい者、子ども、女性、高齢者など災害弱者となった人々への支援対象を特定している団体が5団体、コミュニティ再生を目指し地域の復興を担う団体が2団体であった。また、福島県の被災者への支援活動に関しては、1団体のみであった。

選考に関しては、事前に各選考委員が全ての申請書を読み書類審査を行い、3月9日に選考委員会を行った。継続助成となるため、応募件数は少なかったが、各選考委員は、これまで助成した完了報告書や中間報告書に目を通し、実施された組織基盤強化としての助成が計画通り遂行され、成果が見られるかどうか、今回の申請が組織基盤強化の計画内容となっているかなどを審査した。選考の結果は、助成2年目の2件が採択され、助成3年目の1件が保留となり、その後事務局による現地ヒアリングを実施した。

事務局によるヒアリング報告を踏まえ、3月20日に選考委員長による決裁会合を行い、保留とした団体も助成に相応しい申請内容であるという結論に達し、助成対象3件、助成総額701万円を決定した。

【選考を振り返り】

現地NPO応援基金〔一般助成〕は、第1期から通算すると10回に渡り助成したこととなる。第2期は、被災者の生活再建支援をする活動に対するプロジェクト助成ではなく、支援団体が地域に根ざし復興の担い手として持続的に活動できるように、団体そのものの組織基盤の強化を目的としている。

大震災により、多くの心ある人々が被災にあった人々のために少しでも役に立ちたいと立ち上がった。また、自らも被災された人々が力を合わせてグループとなり、やがて組織として活動を継続し広げてきた。未曾有の大震災となり、多くの被災地が広域に壊滅的な被害を受けている今回の災

害では、復興は数十年に渡ることが予想される。そのような中で、寄付や助成金、補助金等の資金を集めて被災地域の復興を効果的に行うには、被災者が自立的に生活再建できるように支えることが必要であるのと同様に、活動支援団体も一時的な活動ではなく地域に根ざした持続可能な、自立した組織である事が求められる。つまり、個人の思いや同好のグループとしての繋がりを超えて、組織としての公益性が求められる。

今回の応募団体の活動報告や申請内容からは、以下のことが指摘された。

1. 成果は評価できるが、団体の支援の対象となる受益者が少なく、発展性に欠ける。
2. ミッション・ビジョンが抽象的で分かりにくい。
3. 組織基盤強化の計画としての具体性が見えない。
4. 計画と実施内容が一致していない。
5. 代表個人の思いや都合に左右され、組織としての活動成果が見えない。

このように厳しい指摘もあったが、今回助成の対象とならなかった団体も、課題はあってもそれぞれの団体が懸命に被災者の生活再建のために活動をしていることは、報告書や申請書から読み取ることができる。今後、助成金を得るためということではなく、より自立した組織を目指し、各団体が組織としてのあり方を点検して欲しい。当然、被災地域にあつての団体であり、他の団体同様、受益者負担での活動は、復興と同様に時間がかかり難しい。特に、福島県で活動している多くの団体は、復興の予想が立たず困難を抱えており、プロジェクト助成や自治体からの補助金等に頼らざるを得ない。そのため、組織としてのあり方（ミッション、ビジョン、経理、ガバナンス、コンプライアンスなど）が問われる。特に、代表個人の思いや意志だけに集中するのではなく、組織として責任を担う役員やスタッフが、ミッションを共有し、会議体で検討・協議し、意思を決定し、議事録をきちんと開示するガバナンスが大切である。今後、現地で活動するそれぞれの団体が、組織基盤強化により成長し、団体を個人化しない、組織としての息の長い被災者の生活再建のための支援活動を継続されることを期待する。

* * *

第9回助成 選考委員会

委員長	島田 茂	公益財団法人日本YMCA同盟	総主事
委員	磯辺 康子	神戸新聞社編集局社会部デスク	編集委員
委員	栗田 暢之	特定非営利活動法人レスキューストックヤード	代表理事
委員	黒田 かをり	一般財団法人CSOネットワーク	理事・事務局長
委員	田尻 佳史	認定特定非営利活動法人日本NPOセンター	常務理事
委員	谷本 有美子	公益社団法人神奈川県地方自治研究センター	研究員
委員	堀江 良彰	認定特定非営利活動法人難民を助ける会	常任理事・事務局長

第9回助成概要と選考理由

テーマ： 陸前高田で継続、発展した活動を展開する現地NPOを目指して
～事務局機能の強化および組織運営能力の向上による復興支援活動の効率化～

団体名： 特定非営利活動法人パクト

主な活動地域： 岩手県陸前高田市

【選考理由】

パクトは、人々の力を集結させることで復興の一助となることを目指し、震災後、陸前高田市で設立され、これまで同市において、①ボランティアの受入・派遣、②子ども支援、③宿泊所運営の3事業を実施してきた。今後の活動ビジョンでは、団体の持つ強みである人と人との強いつながりを生かして、陸前高田を訪れる人を増やし、復興とまちづくりを進めていくことで、地域の活性化を目指している。

第7回助成からの継続助成となり、助成1年目は「組織業務改善計画」、「ファンレイジング計画」、「広報戦略」を策定した。また事務局長を新たに採用するとともに、組織再編を行い、組織基盤強化の取り組みを進める体制を整えてきた。助成2年目は、1年目で策定した計画・戦略に基づいて、資金調達や広報の取り組みを軌道に乗せ、安定財源の確保を図るとともに、組織運営に関わる諸規定の整備やスタッフ研修を通じた人材育成を行う。

震災後、現地で誕生したNPOとして着実に組織基盤を強化し、陸前高田市を代表する団体に成長することを期待して助成を決定した。

テーマ： 地域を支え、地域に支えられる持続型NPOとなるための基盤強化作戦
～事務局強化とより多くの共感者、参画者を巻き込むための積極的な広報への取り組み～

団体名： 特定非営利活動法人移動支援 Rera

主な活動地域： 宮城県石巻地域（石巻市、女川町、東松島市）

【選考理由】

移動支援 Rera は、宮城県石巻地域を拠点に、震災直後から移動困難な被災住民のための送迎支援活動等を行ってきた団体である。助成1年目は、福祉車両運転者講習会を通じて、地域による互助送迎の基盤づくりやスタッフの技術力向上等に取り組み、自治体や関連団体との関係づくりも着実に進めてきた。

福祉有償運送の制度改正で、本団体が福祉有償運送事業を行い、利用者が増加する可能性が出てきた一方で、事務局運営に課題を抱え、スタッフ間の業務の偏りや組織内での意識共有など、組織運営に関する課題の解決が急務となっている。助成2年目は、福祉有償運送事業の実施団体となるため、スタッフの技術向上や専門的知識の向上に取り組みと共に、外部アドバイザーを入れて、組織の運営改善を図る。

2015年に認定NPO法人の取得を見込み、安定的な寄付金を確保することが計画されているが、認定取得に甘んずることなく、より多くの共感者、参画者を巻き込みながら、移動困難者の外出利便性を高めるため「地域の送迎力」を上げる取り組みも期待して助成を決定した。

テ　　マ： 地域内外からの信頼の向上と持続可能な組織を目指して
～公益法人の認定取得およびファンディング強化～

団　　体　　名： 一般社団法人みらいサポート石巻

主な活動地域： 宮城県石巻市

【選考理由】

みらいサポート石巻は、石巻の復興を進めるために、地元で活動するNPOや自治組織等と連携し、多様な団体との連絡調整と情報共有を通じ、地域の課題解決に取り組む中間支援機能を持った組織として震災後に誕生した。

助成2年目は、地域連携・防災事業と地域づくり事業をより多くの人に支えられる仕組みとするために、一般社団法人から公益社団法人に移行することを目的に組織基盤強化に取り組み、目標達成の目前まで辿り着いた。助成3年目では、公益法人への移行後のさらなる組織基盤の強化により、持続可能な組織として地域の復興に寄与する活動が継続されることを期待して助成を決定した。

第2期第1回から第9回までの助成対象一覧

<岩手県>

	組織基盤強化テーマ	団体名／代表者名	所在地	助成額
第1回	岩手県陸前高田市気仙町上長部地区〔復耕元年〕おさべまごころの郷づくり等における支援活動基盤強化	特定非営利活動法人 遠野まごころネット 理事長 多田 一彦	岩手県 遠野市	500 万円
第1回	被災者情報支援の強化および組織基盤強化	特定非営利活動法人 夢ネット大船渡 理事長 岩城 恭治	岩手県 大船渡市	500 万円
第1回	岩手県内の新しい公共の担い手育成と発信、県内外のネットワークづくり基盤強化	特定非営利活動法人 いわて連携復興センター 代表理事 鹿野 順一	岩手県 北上市	416 万円
第2回	若者の被災地支援活動および人材を養成するためのNPO基盤強化	特定非営利活動法人 いわて GINGA-NET 代表 八重樫 綾子	岩手県 盛岡市	300 万円
第2回	釜石ママハウス(母子心身ケア施設)の継続的な運営をめざした組織基盤強化	特定非営利活動法人 母と子の虹の架け橋 代表 若菜 多摩英	岩手県 花巻市	430 万円
第3回	被災者が主役の地域復興の実行に向けた中間支援NPOとしての基盤強化	特定非営利活動法人 @リアスNPOサポートセンター 代表理事 鹿野 順一	岩手県 釜石市	436 万円
第4回	大槌・釜石での内職プロジェクトを通じた被災者の雇用創出と居場所づくりの実現を目指した復興支援NPOの基盤強化	特定非営利活動法人 サンガ岩手 理事長 吉田 律子	岩手県 盛岡市	250 万円
第5回	復活の森・再生キャラバン ～団体の自立・自活を目指した人材育成と収益事業の強化	特定非営利活動法人 吉里吉里国 理事長 芳賀 正彦	岩手県 大槌町	300 万円
第5回 【継続】	被災者支援継続に向けたネットワークと協働のまちづくり基盤構築のためのNPO中間支援組織の人材と財政基盤の強化	特定非営利活動法人 夢ネット大船渡 理事長 岩城 恭治	岩手県 大船渡市	200 万円
第6回	施設利用者が生きがい・やりがいを持ち自立して生活出来ることを目指した現地NPOの組織基盤強化	特定非営利活動法人 カトレア会 理事長 山口 和子	岩手県 住田町	266 万円
第6回	陸前高田市における発達障がい児本人支援体制整備と地域理解まちづくり普及事業に取り組む現地NPOの基盤強化	特定非営利活動法人 いわて発達障害サポートセンターええ町づくり隊 代表理事 熊本 葉一	岩手県 一関市	250 万円
第6回 【継続】	大槌・釜石での長期的な生活支援と継続した居場所づくりに取り組む復興支援NPOの基盤強化	特定非営利活動法人 サンガ岩手 理事長 吉田 律子	岩手県 盛岡市	200 万円
第7回	事務局機能の強化および組織運営力の向上による復興支援活動の効率化	特定非営利活動法人 バクト 常務理事 水野 朝紀	岩手県 陸前高田市	210 万円
第7回	陸前高田市における地元女性団体との協働による女性支援センターの運営強化	特定非営利活動法人 まあむたかた 代表理事 荻原 直子	岩手県 陸前高田市	210 万円
第8回 【継続】	被災地における住民交流会活動実施のための主力スタッフの人材育成と認定NPO法人の取得に向けた事務局体制の強化	特定非営利活動法人 サンガ岩手 理事長 吉田 律子	岩手県 盛岡市	200 万円

第9回 【継続】	陸前高田で継続、発展した活動を展開する現地NPOを目指して ～事務局機能の強化および組織運営能力の向上による復興支援活動の効率化～	特定非営利活動法人 パクト 代表理事 水野 朝紀	岩手県 陸前高田市	180 万円
-------------	--	--------------------------------	--------------	-----------

<宮城県>

	組織基盤強化テーマ	団体名／代表者名	所在地	助成額
第1回	東日本大震災 被災高齢者支援ニーズ調査及び生活再建支援のための基盤強化	特定非営利活動法人 みやぎ宅老連絡会 代表理事 伊藤 壽美子	宮城県 仙台市	270 万円
第1回	浦戸地域支え合い事業基盤強化	特定非営利活動法人 浦戸福祉会 代表理事 中井 豊	宮城県 塩釜市	435 万円
第2回	南三陸コミュニティ復興支援事業 ～地元住民がつながりあえる場の支援力強化ならびに現地組織の自立をめざした組織基盤強化～	特定非営利活動法人 故郷まちづくりナイン・タウン 理事長 小野寺 敏	宮城県 登米市	308 万円
第2回	石巻いきがい仕事づくり事業 ～自立的な事業モデルの確立に向けた組織基盤強化～	ぐるぐる応援団 代表 鹿島 美織	宮城県 石巻市	445 万円
第2回	震災で大切な人を亡くした人々への心のケア活動を通じた生活再建支援のための組織基盤強化	仙台グリーンケア研究会 理事長 滑川 明男	宮城県 仙台市	400 万円
第3回	気仙沼における被災者主体の復興支援が担える地元住民主体のNPOを目指した組織基盤強化	一般社団法人 ボランティアステーション in 気仙沼 代表理事 菊田 忠衛	宮城県 気仙沼市	350 万円
第3回	住民主体の復興住宅提案づくりにおける新たな共助型コミュニティの構築と継承を目指したNPOの基盤強化	あすと長町仮設住宅共助型 コミュニティ構築を考える会 会長 飯塚 正広	宮城県 仙台市	300 万円
第4回	被災した農家の新(進)展開支援に取り組み、地元住民の主体的な運営を目指した現地NPOの基盤強化	特定非営利活動法人 がんばっと!!玉浦 理事長 武田 英之	宮城県 岩沼市	250 万円
第5回	亙理いちごっこコミュニティビジネス創出のための体制強化	特定非営利活動法人 亙理いちごっこ 代表理事 馬場 照子	宮城県 亙理町	250 万円
第5回	石巻において震災支援を継続し、支援者を増加させるための組織基盤強化	一般社団法人 みらいサポート石巻 代表理事 大丸 英則	宮城県 石巻市	240 万円
第5回 【継続】	南三陸コミュニティの経済復興に取り組む地元組織の継続支援と登米コミュニティの再生を目指したNPOのスタッフ・会員・ボランティア・自己資金力の強化	特定非営利活動法人 故郷まちづくりナイン・タウン 理事長 小野寺 敏	宮城県 登米市	200 万円
第6回 【継続】	復興公営住宅における共助型コミュニティ構築と継承を目指したNPOの基盤強化	あすと長町仮設住宅共助型 コミュニティ構築を考える会 代表 飯塚 正広	宮城県 仙台市	200 万円
第7回	「被災地」から「誰もがあきらめずにお出かけできる街」へ～地域で守る移動困難者の送迎支援組織の基盤育成	特定非営利活動法人 移動支援 Rera 代表 村島 弘子	宮城県 石巻市	218 万円

第7回 【継続】	石巻の地域づくりに継続的に取り組む組織として信頼性の向上を見据えた基盤強化	一般社団法人 みらいサポート石巻 代表理事 大丸 英則	宮城県 石巻市	130 万円
第7回 【継続】	亙理いちごっこコミュニティビジネス継続のための体制強化	特定非営利活動法人 亙理いちごっこ 代表理事 馬場 照子	宮城県 亙理町	130 万円
第8回	被災女性の雇用創出と高齢者支援を目指した現地NPOの基盤強化	一般社団法人 ワタマスマイル 代表理事 菅野 芳春	宮城県 石巻市	250 万円
第8回 【継続】	復興公営住宅における共助型コミュニティ構築と継承を目指した組織基盤強化	あすと長町仮設住宅共助型 コミュニティ構築を考える会 代表 飯塚 正広	宮城県 仙台市	200 万円
第9回 【継続】	地域を支え、地域に支えられる持続型NPOとなるための基盤強化作戦 ～事務局強化とより多くの共感者、参画者を巻き込むための積極的な広報への取り組み～	特定非営利活動法人 移動支援 Rera 代表 村島 弘子	宮城県 石巻市	287 万円
第9回 【継続】	地域内外からの信頼の向上と持続可能な組織を目指して ～公益法人の認定取得およびファンドレイジング強化～	一般社団法人 みらいサポート石巻 代表理事 大丸 英則	宮城県 石巻市	234 万円

<福島県>

	組織基盤強化テーマ	団体名／代表者名	所在地	助成額
第1回	有機農業による「ふくしま」の食と農の再生プロジェクト基盤強化	特定非営利活動法人 福島県有機農業ネットワーク 理事長 菅野 正寿	福島県 二本松市	430 万円
第2回	みんなの ^{えがお} 笑顔プロジェクト ～福島の子どもたちの笑顔を守る父母の現地ネットワーク構築～	小国からの笑顔 代表 大波 尚美	福島県 伊達市	358 万円
第2回	支援情報ワンストップサービス化推進のための組織基盤強化	特定非営利活動法人 市民公益活動パートナーズ 代表理事 古山 郁	福島県 福島市	394 万円
第2回	新生ふるさと浪江づくりプロジェクト ～創造的協働復興まちづくりを推進していくための組織基盤強化～	特定非営利活動法人 まちづくりNPO新町なみえ 理事長 原田 雄一	福島県 二本松市	495 万円
第3回	障害児の被災者家族のための継続的なサポート運営を目指したNPOの基盤強化	特定非営利活動法人 ふよう士2100 理事長 里見 喜生	福島県 いわき市	412 万円
第3回	南相馬市リアル情報発信サイトの構築に向けた中間支援NPOとしての基盤強化	特定非営利活動法人 フロンティア南相馬 代表理事 草野 良太	福島県 南相馬市	400 万円
第4回	原発事故避難者(みなし仮設住宅居住者)の相互支援ネットワーク構築を目指した現地NPOの基盤強化	特定非営利活動法人 陽だまりハウス 理事長 大槻 トモ子	福島県 福島市	300 万円
第4回	被災者のエンパワメントと支援団体ネットワークの拠点「イコール・カフェ」づくりを目指した現地NPOの基盤強化	特定非営利活動法人 市民メディア・イコール 理事長 遠藤 恵	福島県 郡山市	250 万円

第4回	いわき地区NPOの継続的な人的コミュニティ構築と戦略的事務局力の強化を目指した中間支援NPOとしての基盤強化	特定非営利活動法人 いわきNPOセンター 理事長 照井 義勝	福島県 いわき市	300 万円
第5回	福島原発避難者の長期支援と団体の自立を目指した人材基盤強化計画	一般社団法人 情報センターFais 代表理事 菅野 芳信	福島県 田村市	180 万円
第5回 【継続】	なみえ希望のまちづくりプロジェクト ～分散する町外のコミュニティをネットワーク化して一つの浪江町としてのアイデンティティを構築するためのスタッフ・会員・NPOの強化	特定非営利活動法人 まちづくりNPO新町なみえ 理事長 神長倉 豊隆	福島県 二本松市	100 万円
第6回	福島県内NPOによる継続的な被災者支援を実現するための情報収集・発信機能の強化に向けた中間支援組織としての基盤強化	一般社団法人 ふくしま連携復興センター 代表理事 丹波 史紀	福島県 福島市	200 万円
第7回	福島の母子が避難先の山形から安心して帰還できるように～事務局機能の強化と情報受発信体制の構築	山形避難者母の会 代表 中村 美紀	福島県 郡山市	240 万円
第7回 【継続】	東日本大震災後の安心できる地域見守りネットワーク構築のための現地NPOの基盤強化	特定非営利活動法人 陽だまりハウス 理事長 大槻 トモ子	福島県 福島市	150 万円
第8回	「寄付が集まり、人が集うNPOへ」大改造計画	特定非営利活動法人 いわき自立生活センター 理事長 長谷川 秀夫	福島県 いわき市	250 万円

助成件数:50件(新規37件、継続13件) /
助成総額:1億4,404万円(新規1億1,993万円、継続2,411万円)

第2期第1回から第9回までの応募状況と助成状況

第2期第1回（新規助成のみ）

	岩手県	宮城県	福島県	その他	計
応募件数	7件	18件	4件	2件	31件
助成件数	3件	2件	1件	0件	6件

第2期第2回（新規助成のみ）

	岩手県	宮城県	福島県	その他	計
応募件数	7件	38件	16件	12件	73件
助成件数	2件	3件	3件	0件	8件

第2期第3回（新規助成のみ）

	岩手県	宮城県	福島県	その他	計
応募件数	13件	23件	12件	12件	60件
助成件数	1件	2件	2件	0件	5件

第2期第4回（新規助成のみ）

	岩手県	宮城県	福島県	その他	計
応募件数	6件	11件	7件	5件	29件
助成件数	1件	1件	3件	0件	5件

第2期第5回（新規助成、継続助成）

	岩手県	宮城県	福島県	その他	計
応募件数	18件	35件	11件	9件	73件
（新規）	(15件)	(33件)	(10件)	(9件)	(67件)
（継続）	(3件)	(2件)	(1件)	(0件)	(6件)
助成件数	2件	3件	2件	0件	7件
（新規）	(1件)	(2件)	(1件)	(0件)	(4件)
（継続）	(1件)	(1件)	(1件)	(0件)	(3件)

第2期第6回（新規助成、継続助成）

	岩手県	宮城県	福島県	その他	計
応募件数	6件	12件	9件	2件	29件
（新規）	(5件)	(10件)	(6件)	(2件)	(23件)
（継続）	(1件)	(2件)	(3件)	(0件)	(6件)
助成件数	3件	1件	1件	0件	5件
（新規）	(2件)	(0件)	(1件)	(0件)	(3件)
（継続）	(1件)	(1件)	(0件)	(0件)	(2件)

第2期第7回（新規助成、継続助成）

	岩手県	宮城県	福島県	その他	計
応募件数	12件	27件	18件	7件	64件
（新規）	(11件)	(24件)	(15件)	(7件)	(57件)
（継続）	(1件)	(3件)	(3件)	(0件)	(7件)
助成件数	2件	3件	2件	0件	7件
（新規）	(2件)	(1件)	(1件)	(0件)	(4件)
（継続）	(0件)	(2件)	(1件)	(0件)	(3件)

第2期第8回（新規助成、継続助成）

	岩手県	宮城県	福島県	その他	計
応募件数	4件	11件	7件	2件	24件
（新規）	(1件)	(10件)	(6件)	(2件)	(19件)
（継続）	(3件)	(1件)	(1件)	(0件)	(5件)
助成件数	1件	2件	1件	0件	4件
（新規）	(0件)	(1件)	(1件)	(0件)	(2件)
（継続）	(1件)	(1件)	(0件)	(0件)	(2件)

第2期第9回（継続助成のみ）

	岩手県	宮城県	福島県	その他	計
応募件数	3件	3件	1件	0件	7件
助成件数	1件	2件	0件	0件	3件

第2期第1回～第9回までの合計

	岩手県	宮城県	福島県	その他	計
応募件数	76件	178件	85件	51件	390件
（新規）	(65件)	(167件)	(76件)	(51件)	(359件)
（継続）	(11件)	(11件)	(9件)	(0件)	(31件)
助成件数	16件	19件	16件	0件	50件
（新規）	(12件)	(12件)	(13件)	(0件)	(37件)
（継続）	(4件)	(7件)	(3件)	(0件)	(13件)